

統一入試

統一入試は、法、経済、商、文、総合政策、国際経営学部共通の試験問題によって実施する入学試験です。

統一入試のメリット

- 1回の試験で複数の学部を受験できるため、合格のチャンスが広がります。
- 複数学部や教科型の併願により、2つ目以降の出願で選考料の減額(割引)を受けることができます。
[統一入試の選考料] 1出願目=¥35,000 2出願目以降=1出願につき¥15,000

統一入試 出願数	1	2	3	4	5	6	7	8
統一入試 選考料	35,000円	50,000円	65,000円	80,000円	95,000円	110,000円	125,000円	140,000円

- 全国16都市17会場で入学試験を実施しており、お住まいの近くの会場で受験することができます。
[統一入試の試験会場(都市)] 東京(多摩、後楽園)、札幌、仙台、水戸、さいたま、千葉、新潟、金沢、長野、静岡、名古屋、大阪、広島、高松、福岡、那覇

教科		外国語	国語	地理歴史・公民	数学
科目		英語 [コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ]	国語総合 (漢文を除く)	世界史B、日本史B、 政治・経済から1科目	数学 (数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、 数学B(数列、ベクトル))
試験時間		12:55～14:15 80分	14:50～15:50 60分	10:30～11:30 60分	16:25～17:25 60分
配点		150点	100点	100点	100点
法学部 全学科 第3志望まで選択 志望順位制 ※4教科型・ 3教科型 併願可	4教科型	必須	必須	必須	必須
	3教科型	必須	必須	選択	選択
経済学部 全学科 (1学科のみ選択)		高得点の3教科3科目(3科目のみ受験でも可)			
		合否判定は全登録受験科目(「地理歴史・公民」「数学」については、いずれか1科目または両方を出願時に登録)の中から高得点の3教科3科目の合計得点(各100点合計300点満点、「外国語」は150点を100点に換算)で行います。合否判定は原則として偏差点を使用します。			
商学部 [フリージャー(学科自由選択)・ コース] ^{※1}		必須	必須	選択	選択
		「地理歴史・公民」、「数学」について、2科目登録・受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。合否判定は3教科3科目の合計得点(350点満点)で行います。合否判定は原則として偏差点を使用します。			
文学部 人文社会科学全専攻 第2志望まで選択 志望順位制		必須	必須	選択	選択
		日本史学専攻、社会学専攻、社会情報学専攻、心理学専攻の「外国語」は150点を100点に換算します。国文学専攻の「国語」は100点を150点に換算します。「地理歴史・公民」、「数学」について、2科目登録・受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。合否判定は3教科3科目の合計得点(350点満点。日本史学専攻、社会学専攻、社会情報学専攻、心理学専攻は300点満点、国文学専攻は400点満点)で行います。科目の得点は必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。			
総合政策学部 全学科 第2志望まで選択 志望順位制		必須	必須	選択	選択
		「地理歴史・公民」、「数学」について、2科目登録・受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。合否判定は3教科3科目の合計得点(350点満点)で行います。合否判定は、「地理歴史・公民」、「数学」において、原則として偏差点を使用します。必要に応じ、「外国語」、「国語」でも偏差点を使用する場合があります。			
国際経営学部 ※4教科型・ 3教科型 併願可	4教科型	必須	必須	必須	必須
	3教科型	必須	必須	選択	選択
		合否判定は4教科4科目の合計得点(500点満点、「外国語」は150点を200点に換算)で行います。科目の得点は必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。			
		合否判定は3教科3科目の合計得点(400点満点、「外国語」は150点を200点に換算)で行います。「地理歴史・公民」、「数学」について、2科目登録・受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。科目の得点は必要に応じ、偏差点を使用する場合があります。			

注1：志望順位制とは、志望順位をつけて出願し、合格点に達した上位志望の学科(専攻)に合格する制度です。
 注2：「地理歴史・公民」は合わせて1教科とします。
 注3：試験問題は共通ですが、学部により合否判定に使用する教科・科目、配点が異なるので、複数の学部を志願する場合には受験科目に注意してください。
 注4：選択科目はすべて出願時登録制です。
 注5：試験詳細については、必ず受験案内(11月上旬中央大学公式ホームページで公開予定)で確認してください。
 ※1：商学部フリージャー(学科自由選択)・コースの合格者は、入学手続時に商学部のいずれかの学科のフレックス・コースを選択できます。